

2日目は5組の発表でした。5組は「海とまちを守ろう」をテーマに、自分たちで作成したオリジナルゲームを通して、学年全員に遊んで学んでもらう体験型の発表を行いました。



以下、生徒たちの感想です。

●クイズやすごろくもただ楽しいだけではなく、実際にやったり声に出したり考えることでよく現状がわかったし、また楽しみながら学べることこそいいことは無いと改めて感じました！●ボードゲームを自分たちで作っていてすごいと思いました。1マスずつに豆知識があってとてもためになりました。●都市を作るにはたくさんの人や物の支えが大事になっているとわかった。●クイズや人生ゲームをしながら楽しんで様々なことを知ることができた。驚くようなこともあったので、自ら行動を起こしていかななくてはいけないと思った。●すごろくでは、楽しみながら海のゴミに関する知識を得ることができました。また、ゴミを集めてアイテムを買うなどのルールが凝っていてそこも面白かったです。●参加型の発表で環境汚染について具体的に知ることができた。1日に1キログラムのゴミを出していることを知ったので、ゴミを減らす取り組みをしていきたい。●プラスチックごみのリサイクルや排出量についてしれたのが良かった。●一度双六形式でインプットした後、クイズでアウトプットできてより学びが深まったように感じます。特に双六はとても楽しく、商品化してもいいんじゃないかとも感じました。●人生ゲームのコマに書いてある豆知識はどれも知らなかった事ばかりで、工夫されているのが伝わってきました。●ボードゲームやクイズなど、ゴミについての新しい知識を得る機会がたくさんあって、勉強になりました！このように、まずは知ることが行動するための1歩になるのだなと思いました。